

1 評価方法

数値実績を用いた「定量評価」※1を行うとともに、数値を用いない「定性評価」※2を勘案して、総合的な評価を実施するもの。

※1「定量評価」…数値目標を設定し、その達成の度合いを数値で示して評価するもの。

※2「定性評価」…数値によらない目標を設定し、達成状況を文章で表現して評価するもの。

2 評価指標

アクションプラン	評価方法	指標	年間目標
川口市ゆかりの作品等の 市内外に対する発信	定量評価	常設展の観覧者数	5万人
		常設展に対する利用者満足度	75%
	定性評価	川口市ゆかりの作品等を効果的に発信し、 地域美術の振興に寄与しているか	—
多くの市民がいつでも 何度でも訪れたい企画	定量評価	企画展の観覧者数	5万人
		企画展に対する利用者満足度	75%
	定性評価	多様な企画を開催し、多くの人々が文化芸術に 興味を持つきっかけをつくっているか	—
アクセシビリティにも 配慮した施設運営	定量評価	施設の管理・運営に対する利用者満足度	75%
	定性評価	アクセシビリティに配慮し、誰もが気軽に 文化芸術に触れられる環境を整えているか	—
子ども達の創造力や チャレンジ精神の養成	定量評価	ワークショップ・講演会等に対する利用者満足度	75%
	定性評価	教育普及活動を積極的に実施し、 市民が文化芸術に親しめる機会を創出しているか	—
施設間の効果的連携 による地域活性化	定量評価	入館者数	15万人
	定性評価	市内の施設、団体、企業と密接に連携し、 地域活性化を推進しているか	—

(その他想定される指標例)

常設展観覧者数、常設展観覧者のリピート率、収蔵作品の活用率、収蔵作品及び地域美術に関する論文発表又は講座等の実施数、
企画展観覧者のリピート率、教育普及プログラムの実施数・参加者数、ボランティア活動の参加者数・回数・満足度、職場体験受け入れ数など